学校番号	3030

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	エッセイ・ライティング Ⅱ	2	第３学年	Write to the Point

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この授業では英語を文法的な項目の理解をもとに、「書くこと」の技能に重点を置き、「読むこと」「聞くこと」「話すこと」の技能も伸ばすことを目標としています。長文の内容を適切につかみ、まとまった内容を聞き取り理解するためには、正しい文法知識が必要となります。英文法の要点を段階的に理解し、適切な英語表現で意見を述べる、また相手の意見を正しく理解しそれを要約する、応答するなどの練習を通して「書く」ことを中心とした英語の総合的な力を伸ばしてください。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	自然な速さで話されるスピーチや会話を聞いて、ポイントをつかみながら内容を理解することができる。 自然な速さで標準的な発音で話される会話の要点を理解することができる。	まとまりのある英文を一定時間内に読み、各段階のトピック、サポート、例示、詳細などを抑えながら、全体の要旨を理解することができる。		関心のある領域に関連する広範囲の話題について明瞭かつ詳細に描写することができる。 身近なトピックに関して具体的な理由を添えて自分の意見を述べることができる。	興味のあることに関する広範囲な話題を扱った、明瞭で詳細な文章を書くことができる。 エッセイや報告書で情報を述べたり、ある見解に対して賛成や反対の理由を述べることができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、資料を的確に活用し、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して詳しく書いたり話したりする技能を身に付けている。	・日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、資料を的確に活用し、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して詳しく書いたり話したり伝えている。	・日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、資料を的確に活用し、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して詳しく書いたり話したり伝えようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	1主語の決定（1） 2主語の決定（2） 3目的の表現 4理由の表現	聞くこと	a: 構文や目的・理由を表す表現方法を理解したうえで発音を理解できている。 b: 構文や目的・理由を表す表現方法を理解しようとしている。 c: 構文や目的・理由を表す表現方法を理解したうえで伝えようとしているメッセージを聞き取ろうとしている。	授業での取り組み
		読むこと	a: 構文や目的・理由を表す表現方法を理解したうえで発音できている。 b: 構文や目的・理由を表す表現方法を理解しながらまとまりのある内容を伝えられている。 c: 構文や目的・理由を表す表現方法を理解したうえで伝えようとしているメッセージを読み取ろうとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（発表）	a: 構文や目的・理由を表す表現方法を適切に使用し、伝えたい内容を適切に発言できる。 b: 構文や目的・理由を表す表現方法を適切に使用し、相手により伝わりやすい発話内容を考えることができる。 c: 状況や相手との関係を考え、適切な発言方法を考えようとしている。	授業での取り組み
		書くこと	a: 構文や目的・理由を表す表現方法を正しく使用し、伝えたい内容を適切に表現できる。 b: 構文や目的・理由を表す表現方法を正しく使用し、伝えたい内容を適切な表現や構成で書き表すことができる。 c: 状況や伝える相手により、伝えたい内容を適切な表現や構成で書き表そうとしている。	定期考査（ライティング）
	第1中間考査			
	5時制（1） 6時制（2） 7動詞の語法 8関係代名詞・関係副詞	聞くこと	a: 時制や動詞の語法、関係詞を理解したうえで発音を理解できている。 b: 時制や動詞の語法、関係詞を理解しようとしている。 c: 時制や動詞の語法、関係詞を理解したうえで伝えようとしているメッセージを聞き取ろうとしている。	授業での取り組み
		読むこと	a: 時制や動詞の語法、関係詞を理解したうえで発音できている。 b: 時制や動詞の語法、関係詞を理解しながらまとまりのある内容を伝えられている。 c: 時制や動詞の語法、関係詞を理解したうえで伝えようとしているメッセージを読み取ろうとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（発表）	a: 時制や動詞の語法、関係詞を適切に使用し、伝えたい内容を適切に発言できる。 b: 時制や動詞の語法、関係詞を適切に使用し、相手により伝わりやすい発話内容を考えることができる。 c: 状況や相手との関係を考え、適切な発言方法を考えようとしている。	授業での取り組み
		書くこと	a: 時制や動詞の語法、関係詞を正しく使用し、伝えたい内容を適切に表現できる。 b: 時制や動詞の語法、関係詞を正しく使用し、伝えたい内容を適切な表現や構成で書き表すことができる。 c: 状況や伝える相手により、伝えたい内容を適切な表現や構成で書き表そうとしている。	定期考査（ライティング）
	第2中間考査			
	9時間の表現 10数字の表現 11仮定・条件の基本 12仮定・条件の応用	聞くこと	a: 時間・数字の表現、仮定・条件の構文を理解したうえで発音を理解できている。 b: 時間・数字の表現、仮定・条件の構文を理解しようとしている。 c: 時間・数字の表現、仮定・条件の構文を理解したうえで伝えようとしているメッセージを聞き取ろうとしている。	授業での取り組み
		読むこと	a: 時間・数字の表現、仮定・条件の構文を理解したうえで発音できている。 b: 時間・数字の表現、仮定・条件の構文を理解しながらまとまりのある内容を伝えられている。 c: 時間・数字の表現、仮定・条件の構文を理解したうえで伝えようとしているメッセージを読み取ろうとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（発表）	a: 時間・数字の表現、仮定・条件の構文を適切に使用し、伝えたい内容を適切に発言できる。 b: 時間・数字の表現、仮定・条件の構文を適切に使用し、相手により伝わりやすい発話内容を考えることができる。 c: 状況や相手との関係を考え、適切な発言方法を考えようとしている。	授業での取り組み

		書くこと	a: 時間・数字の表現、仮定・条件の構文を正しく使用し、伝えたい内容を適切に表現できる。 b: 時間・数字の表現、仮定・条件の構文を正しく使用し、伝えたい内容を適切な表現や構成で書き表すことができる。 c: 状況や伝える相手により、伝えたい内容を適切な表現や構成で書き表そうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
後期	１３比較の基本 １４比較の応用 １５譲歩の表現 １６重要表現 （１）	聞くこと	a: 比較・譲歩などの表現方法を理解したうえで発音を理解できている。 b: 比較・譲歩などの表現方法を理解しようとしている。 c: 比較・譲歩などの表現方法を理解したうえで伝えようとしているメッセージを聞き取ろうとしている。	授業での取り組み
		読むこと	a: 比較・譲歩などの表現方法を理解したうえで発音できている。 b: 比較・譲歩などの表現方法を理解しながらまとまりのある内容を伝えられている。 c: 比較・譲歩などの表現方法を理解したうえで伝えようとしているメッセージを読み取ろうとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 比較・譲歩などの表現方法を適切に使用し、伝えたい内容を適切に発言できる。 b: 比較・譲歩などの表現方法を適切に使用し、相手により伝わりやすい発話内容を考えることができる。 c: 状況や相手との関係を考え、適切な発言方法を考えようとしている。	授業での取り組み
		書くこと	a: 比較・譲歩などの表現方法を正しく使用し、伝えたい内容を適切に表現できる。 b: 比較・譲歩などの表現方法を正しく使用し、伝えたい内容を適切な表現や構成で書き表すことができる。 c: 状況や伝える相手により、伝えたい内容を適切な表現や構成で書き表そうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	１７重要表現 （２） １８A は…だ 自由英作文 長文英作文 要約	聞くこと	a: 重要表現や構文を理解したうえで発音を理解できている。 b: 重要表現や構文を理解しようとしている。 c: 重要表現や構文を理解したうえで伝えようとしているメッセージを聞き取ろうとしている。	授業での取り組み
		読むこと	a: 重要表現や構文を理解したうえで発音できている。 b: 重要表現や構文を理解しながらまとまりのある内容を伝えられている。 c: 重要表現や構文を理解したうえで伝えようとしているメッセージを読み取ろうとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 重要表現や構文を適切に使用し、伝えたい内容を適切に発言できる。 b: 重要表現や構文を適切に使用し、相手により伝わりやすい発話内容を考えることができる。 c: 状況や与えられたテーマに即して、適切な発言方法を考えようとしている。	授業での取り組み
		書くこと	a: 重要表現や構文を正しく使用し、伝えたい内容を適切に表現できる。 b: 重要表現や構文を正しく使用し、伝えたい内容を適切な表現や構成で書き表すことができる。 c: 状況や与えられたテーマに即して、伝えたい内容を適切な表現や構成で書き表そうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度